

令和4年度 学校経営方針

校長 佐々木 宏 恵

1 基本方針

現代は、「Society 5.0」と呼ばれる社会を目指し発展を続けている。これは、仮想空間と現実空間を交互に融合させたシステムにより、社会的課題を解決しながら経済発展を遂げるという社会のことである。

そのような中で生き抜いていかなければならない現代の中学生にとって大切なことは、様々な価値観をもつ人々や「モノ」と緩やかなつながりを保ちながら、自己を見つめるたくましさとしなやかさを併せもつことであろう。

そのために中学校としてできることは、安心・安全な環境のもと、様々な教育活動を通して生徒が主体的に新しいことに挑戦したり自己を振り返ったりすることを通して得た「気付き」を踏まえて、生徒の自尊感情や自己有用感を育てていくことであると考えます。

本校では、青森県教育委員会及び八戸市教育委員会の方針と重点を踏まえ、「いのち最優先」を基底に、教育活動を確実かつ柔軟に運営していく。

2 校訓・教育目標・努力目標

- (1) 校 訓 ひとつのつぼみはいちどしかひらかない
- (2) 教育目標 しなやかに たくましく 生き抜く生徒（平成26年度設定）
- (3) 努力目標 志をもって自ら学ぼう（知）
心豊かに互いを大切にしよう（徳）
粘り強く心身を鍛えよう（体）（平成26年度一部改訂）

3 目指す学校像・生徒像・教師像

- (1) 目指す学校像 安心して失敗できる学校
- (2) 目指す生徒像 自分の力を信じて頑張る生徒
- (3) 目指す教師像 生徒の「気付き」を促し育む教師

4 令和4年度学校経営方針

(1) 令和4年度学校目標

自分と仲間の良さと頑張りを認め合い、主体的に動く生徒

《学校目標設定の理由》

令和3年度の学校評価アンケートの結果から、生徒・保護者・教員のいずれもが高い評価を示していることが分かった。特に「主体性」については、生徒が意識して諸活動に励んでおり、そのことが高評価につながっていると考えられる。しかし、集団に溶け込むことが苦手な生徒が少なくないなど、自尊感情の醸成という点での課題も挙げられる。そこで、これまでの成果をより高め、さらに自尊感情を育みたいと考え、上記の目標を設定した。

(2) 重点施策

(知) 課題解決に向け、主体的に授業に取り組む生徒の育成

《具体的取組》

- ①見通しと振り返りを重視した授業づくりの推進
- ②学びの継続を意識した家庭学習の在り方

(徳) 豊かな心の育成を目指したキャリア教育と道德教育の充実

《具体的取組》

- ①道徳的価値の内面化を図るための授業と諸活動の連携
- ②見通しと振り返りを重視した諸活動の推進

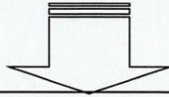
(体) 生徒が自身の健康と主体的に向き合うための場の設定の工夫

《具体的取組》

- ①基本的生活習慣の向上を促す場の設定（睡眠・食事・受診率）
- ②心のSOS「困った」「助けて」を言える環境づくり

学校経営方針構造図

- | | | |
|---|------|--|
| 1 | 校訓 | ひとつのつぼみはいちどしかひらかない |
| 2 | 教育目標 | しなやかに たくましく 生き抜く生徒 |
| 3 | 努力目標 | 志をもって自ら学ぼう (知)
心豊かに互いを大切にしよう (徳)
粘り強く心身を鍛えよう (体) |



4 目指す学校像 生徒像 教師像

(1) 目指す学校像 **安心して失敗できる学校**

- そのために
- 道徳教育の充実（「違い」を受け入れる土壌づくり）
 - つまずいた後の成長につながる指導（言葉がけ）をする。
 - 小さな「挑戦」の機会を増やす。
 - 「困った」「助けて」が言える素地を作る。

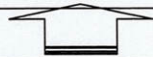
(2) 目指す生徒像 **自分の力を信じて頑張る生徒**

- そのために
- キャリア教育の充実（「未来への架け橋講座」等を次につなげる。）
 - 夢がもてないことも受け入れる。
 - 行事や委員会等の「活動の見通しと振り返り」を重視する。

(3) 目指す教師像 **生徒の「気付き」を促し育む教師**

- そのために
- 生徒の「声なき声」に耳を傾ける心のゆとりをもつ。
 - 「気付く」「分かる」授業づくりに向け自己研鑽に励む。
 - 校内研究を軸として授業改善に励む。
 - ・ 必要感や切実感のある課題設定
 - ・ ユニバーサルデザインを意識した板書及び教室環境
 - ・ 課題とまとめの整合性を重視した授業づくり

「いのち最優先」



令和4年度学校目標

自分と仲間の良さと頑張りを認め合い、主体的に動く生徒

重点施策

- (知) 課題解決に向け、主体的に授業に取り組む生徒の育成（研究主題）
- (徳) 豊かな心の育成を目指したキャリア教育と道徳教育の充実
- (体) 生徒が自身の健康と主体的に向き合うための場の設定の工夫

「ねらいとまとめ」の整合性を意識した授業づくり

ユニバーサルデザインを意識した板書と教室環境

挑戦＝主体的に動く場の設定の工夫

自分と仲間の良さと頑張りを認め合う場の設定

失敗を受け止める温かな土壌づくり